

教育民生 常任委員会

大山やすらぎの里 めぐみ館を視察



大山診療所 2 階部分を改修し、昨年5月に開設された地域密着型施設を視察した。現在12人の職員で、定員15人の入所者の対応をしている。

施設長などから介護施設のあり方など意見交換し認識を深めた。

学力向上の研究

新学習指導要領をふまえた学力向上策に関する調査研究で、県内指定3校のうち2校が大山西小、中山小である。積極的な事業活用を評価する一方で、教職員の多忙化に拍車をかけないよう配慮を求めた。

学校教育課

脳ドック事業

今年度、脳ドック受診希望者が当初予算で予定した人数を大幅に上回った。そのため250人分、500万円を増額補正した。次年度は申込み方法など検討して、混乱を繰り返さないよう求めた。

保健課



定期的な検診を

個別健診にも交通費助成

当初はデマンドバスを利用して、集団健診を受診された方へ交通費を助成することになっていた。医療機関で受けた場合でも対象となるよう変更したので、町民に制度を周知するよう求めた。

保健課

経済建設 常任委員会

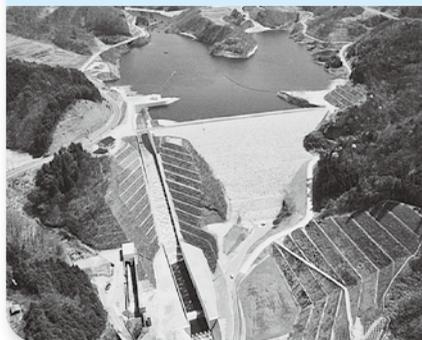
公社の収支

大山恵みの里公社の、平成23年度末の財務状況が示された。

収支差額でプラスの金額分、補助金を減額にしてはどうか、減額しても運営ができるか資金繰りの推移がわかる資料を出してほしいなどの指摘があった。

観光商工課

さがりかや 下蚊屋ダムに小水力発電



小水力発電が下蚊屋ダムに計画されており、負担金を補正予算に計上する。

平成26年度の稼働をめざして、国・県・米子市・伯耆町・江府町・大山町などが負担金を出して整備する。

売電収入は土地改良施設の維持管理費軽減のために使われる。

農林水産課



工事中の山香荘多目的広場を視察

下蚊屋ダムとは

江府町下蚊屋地区の日野川水系またの俣野川にある、農業用水確保のための農林水産省直轄ダム。

土地改良法にもとづく国営土地改良事業、国営かんがい排水事業の水源地として建設されている。

完成後は地域の土地改良区が委託管理している。

この水は、江府町から大山町まで40.2 kmの水路を通過して農地に送られている。